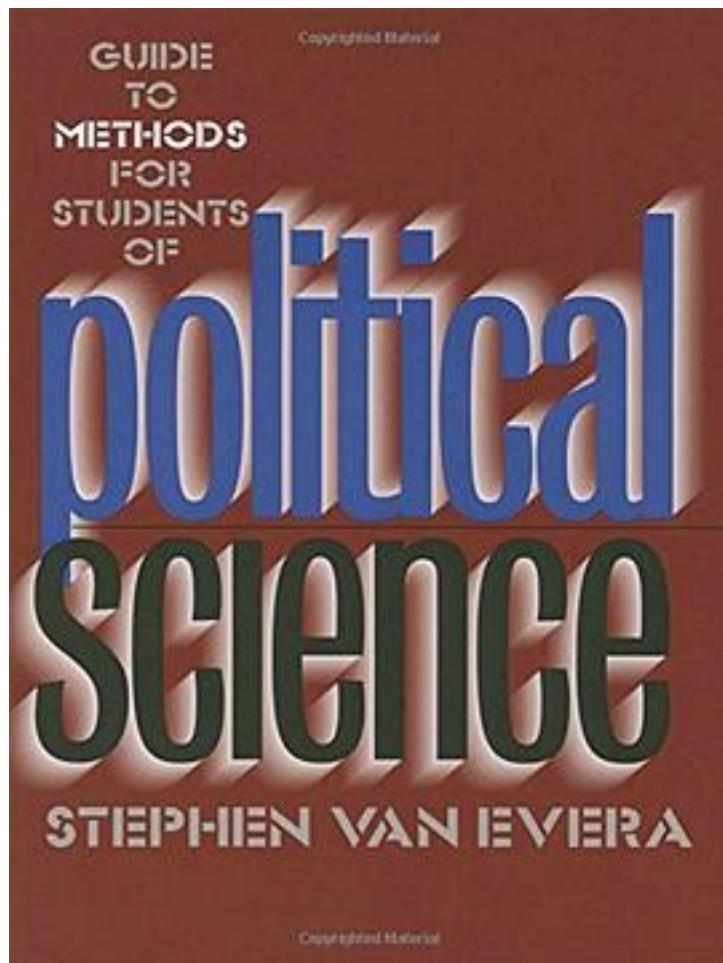


Guide to Methods for Students of Political Science



[Guide to Methods for Students of Political Science_下载链接1](#)

著者:Stephen Van Evera

出版者:Cornell University Press

出版时间:1997-9

装帧:Paperback

isbn:9780801484575

Stephen Van Evera greeted new graduate students at MIT with a commonsense introduction to qualitative methods in the social sciences. His helpful hints, always

warmly received, grew from a handful of memos to an underground classic primer. That primer evolved into a book of how-to information about graduate study, which is essential reading for graduate students and undergraduates in political science, sociology, anthropology, economics, and history - and for their advisers.

-How should we frame, assess, and apply theories in the social sciences? "I am unpersuaded by the view that the prime rules of scientific method should differ between hard science and social science. Science is science."

-A section on case studies shows novices the ropes.

-Van Evera contends the realm of dissertations is often defined too narrowly Making and testing theories are not the only games in town. . . . If everyone makes and tests theories but no one ever uses them, then what are they for?"

-In "Helpful Hints on Writing a Political Science Ph.D. Dissertation," Van Evera focuses on presentation, and on broader issues of academic strategy and tactics.

-Van Evera asks how political scientists should work together as a community. All institutions and professions that face weak accountability need inner ethical rudders that define their obligations in order to stay on course."

「一歩進んだ」研究への実践ガイド!

すぐれた論文を書くノウハウとは?
全米の大学でつかわれている定番テキストをついに完訳!
社会科学のエッセンスを伝授します。

社会科学方法論の定番テキストGuide to Methods for Students of Political Scienceを待望の完訳! 「変数ってなに? 理論の検証ってどうやるの?
事例研究でなにがわかるの?」
こんな疑問に簡潔かつ的確に答え,すぐれた論文の書き方も手ほどきする。訳者による文献案内つき。

政治学などの社会科学では,いったいどのように研究を進めるべきなのか。

本書は,全米の多くの大学で採用されている定評ある方法論の教科書。

理論,変数,仮説,といった基本用語を解説したうえで,理論検証や事例研究の進め方をていねいに解説するとともに,論文執筆や研究の心構えなどについてもアドバイスする。

大学生からプロの研究者にまで社会科学のエッセンスを伝える,実践用テキスト。

- ・よい理論とは事象を説明する能力が高いものである。
- ・よい理論は単純化することによって物事を明らかにする。
- ・よい理論とは「満足できる」もの,すなわち,われわれの好奇心を満たしてくれるものである。
- ・よい理論は明確に組み立てられたものである。
- ・よい理論は原則として反証可能である。

- ・よい理論は重要な事象を説明するものである。
- ・よい理論は現実の政策への処方に富むものであり,有用な政策提言を生み出す。

作者介绍:

Stephen Van Evera is Professor of Political Science at the Massachusetts Institute of Technology and Associate Director of the MIT Center for International Studies. He is the author of *Causes of War: Power and the Roots of Conflict*, also from Cornell.

スティーヴン・ヴァン・エヴェラ(Stephen Van Evera)

ハーヴィード大学政治学部卒業。カリフォルニア大学バークレー校大学院政治学部博士課程修了,Ph.D.(政治学)取得。現在,マサチューセッツ工科大学(MIT)政治学部教授。専攻は国際関係論,政治学方法論,国際安全保障,アメリカ外交。主著『戦争の原因(Causes of War)』は,関連する学術文献のなかでもっとも頻繁に引用される文献のひとつ。

目录: はじめに

第1章 仮説,法則,理論

——読者への道案内——

理論とは何か

具体的な説明とは何か

よい理論とは何か

理論はどのようにしてつくられるのか

理論を検証するにはどうすればよいのか

強力な検証か弱い検証か——予測と検証

理論を検証するのに役立つヒント

具体的な出来事はどうやって説明できるのか

方法論の神話

第2章 事例研究とは何か

——何をどのように進めればよいのか——

事例研究の視点

事例研究を使った理論の検証

事例研究を使った理論の構築

事例研究からの先行条件の推論

事例研究を使った先行条件の検証

事例の説明

強力な検証か弱い検証か——予測と検証

矛盾する結果の解釈

事例選択の基準

第3章 政治学の博士論文とは何か

第4章 政治学の博士論文を書くために役立つヒント

テーマの選択

論文構成

博士論文の研究計画書

序章

終章

研究デザインとプレゼンテーション——知識を蓄積するための規範の遵守

執筆

書式

ほかの人に読んでもらうこと

要旨

博士論文委員とのつきあい方
気力の維持,家族や友人とのつきあい方
博士論文の書き方についてもっと知るためには
第5章 博士論文の研究計画書
第6章 職業倫理
付録 論文の書き方
一般的なフォーマット
序論のフォーマット
結論のフォーマット
論 証
執 筆
ほかの人に読んでもらうこと
仕上げにあたっての一般的な助言
論文の書き方についてもっと知るためには
訳者による文献ガイド
・・・・・ (收起)

[Guide to Methods for Students of Political Science](#) [下载链接1](#)

标签

方法论

Methodology

政治学

研究方法

政治科学

方法

学术

国际政治

评论

我才不会告诉你这是我看的第一本研究方法书呢。

good but dry

作者的有些想法还是挺好的，例如认为“想要验证一个理论，证明理论的assumption和实际不符其实并没有证明这个理论是对的还是错的，但是可以影响理论的utility”。算是解决了我长久以来的一个疑惑。原来我以前看过中文版。Van Evera提到的hoop test, smoking gun test, doubly decisive test和straw in the wind是从来测试理论的，也就是从theory出发找到prediction，然后通过检测prediction与事实是否相符来支持或者否定理论，而判断一个test的强弱，看的是theory和prediction之间的关系(certain and unique)。

细节还是很给力的，连怀特的一些基本准则都要遵循。

定义简洁明了，只是太dry了……

三年前读过中文版，这学期上定性方法课又把英文版浏览一遍，虽然具体操作讲得比较简略，但对于理解什么是好的社会科学研究算是不错的入门读物

中文译本标题改成了《政治学研究方法指南》

[Guide to Methods for Students of Political Science](#) [下载链接1](#)

书评

是朋友微博推荐看到的这本书，所以当时论文写完之后借来这本书，不过到现在才粗略翻过。

本书的重点还是前两章。相比较而言，读第二章的时候有些力不从心的感觉。第一章讨论理论的基本问题。正如作者所指出的“理论因而只不过是一组相互联系着的因果规律或假设”。(P1...

对研究的具体操作讲的很详细，虽然没有谈量的方法，基本的思维方式说得非常清晰。政治学大多数领域无法做实验，怎么提炼有效的相关关系，推断因果关系，这本书有详尽的介绍。建议和大卫·马什的书对照读。

《政治学研究方法指南》是一本绝对专业的著作，初拿到这本书实在是瞧不起它，要知道有关政治学的经典著作一般都是大部头的，然而这本书却只有133页当然也符合了“指南”的称为了。当我开始深入阅读时，发现这本书着实不是133页那么简单的表象，整本书体现了范埃弗拉先生的专业...

本书对于如何做理论研究和基于案例的实证研究做出了精辟的论述。我尤其重点读了案例方法一节，非常有意思的研究方法总则。现在社会学的大部分文章仍然是理论式的回顾或者基于案例的比较研究，定量研究仍然是边缘化群体（执牛耳者如北京大学如今仍然缺乏有分量的定量学者），在...

[Guide to Methods for Students of Political Science](#) [下载链接1](#)